

## ◎地震が発生したら・・・

### 1 地震について

日本は地震が多い国です。2004年10月には、新潟県中越地区で震度7の地震が発生し、外国籍住民を含む多くの方が被害を受けました。地震は地下のプレートや断層が動くことにより、発生します。

世界の地震の15%が日本周辺で発生するといわれています。過去100年の間に日本列島を襲った地震の歴史をたどると、平均1年半に1回、犠牲者が出る地震が発生しています。残念ながら、現在のところ地震発生を予測することはできません。

### 4 避難場所へ避難してください

熊本市は震度5弱以上の地震が発生し、局地的な被害が発生した場合には、災害対策本部を設置します。緊急災害時に避難する必要があると判断されたときには、避難場所を開設します。学校や公民館などが避難場所となります。事前に、自宅近くの避難場所を確認してください。

避難場所では、食料や医療の提供を受けることができ、また災害状況や復旧に関する情報などが受け取れます。国籍や在留資格を問わず、だれでもどこの避難場所でも利用することができます。

### 7 情報源

熊本市の災害情報は、ホームページやテレビ・ラジオのほかに、地域の細かな情報をお伝えする熊本シティFM放送や携帯メールがあります。正しい情報で行動をしましょう

熊本シティFM:79.1MHz  
災害用伝言ダイヤル:171  
熊本市災害情報メール:

URL:<https://www2.fastalarm.jp/kumamoto/htdocs/>

KIF 多国語メールマガジン(日本語・中国語・英語)

URL:[https://secure.kumamoto-net.ne.jp/kif/mm/asp/mb\\_index.asp](https://secure.kumamoto-net.ne.jp/kif/mm/asp/mb_index.asp)

不安な場合は、熊本市国際交流振興事業団(KIF)(熊本市国際交流会館)や熊本市文化国際課に、お問い合わせください。

熊本市国際交流振興事業団(KIF)  
(熊本市国際交流会館):TEL 096-359-2020・2121  
熊本市文化国際課:TEL 096-328-2070

### 2 身を守る

地震の規模により棚から物が落下してることがあります。物が落ちたり、窓ガラスが割れたりすると、気が動転しがちですが、まず落ち着き、テーブルの下などに身をかくし、頭部を保護し、自分の身の安全を確保しましょう。

### 3 火を消す

地震が発生すると、ガス漏れや、ストーブの火などから火災が発生しやすくなります。一旦、地震がおさまったら、すばやく火を消し、ガス器具は元栓を締め、電気器具は電源プラグを抜きブレーカーをおろしてから避難しましょう。

### 5 避難するときは

できるだけ歩いて避難しましょう。(車で避難すると事故や渋滞のもととなります。)避難の際の持ち物は、非常持ち出し品に加えパスポート、個人の信仰に関わるものなど、最小限にしましょう。

動きやすい服装にしましょう。また、避難場所が遠い場合や閉鎖されている場合などは、落下物の危険性がないような広い公園などへ避難しましょう。

### 6 地震時に危険な場所

**寺や神社**:崩壊しやすい門や像があります。

**高い建物**:外壁、看板、ガラスなどが壊れて降ってくる可能性があります。

**住宅の塀**:塀はとても崩れやすいです。

**海岸**:津波が発生することがあります。ラジオなどで津波情報をよく聞いてください。

**山の斜面**:急傾斜地域では、山崩れ、がけ崩れが起こることがあります。

**橋**:崩れて、渡れなくなることがあります。

### 8 事前にできること

①地域の人と交流できる機会には積極的に参加しましょう。

災害時には人とのつながり、地域での協力が必要です。

普段から安心感のある地域社会、人間関係を構築しておくことが非常に大切です。

②防災訓練に参加しましょう。「実際にやったことがある」と、ないのでは、いざというときの対応に差がでます。

③家族で緊急時の避難先、連絡の取り方など事前に話し合っておきましょう。

④家具などに転落転倒防止用具を取り付けておきましょう。

⑤非常持ち出し品を準備しておきましょう。

食料、ラジオ、懐中電灯、予備電池、ライター、ナイフ、手袋、常備薬など。乳幼児、高齢者のいる家庭では、オムツ・ミルクもすぐに持ち出せるように準備しておきましょう。また、パスポート、銀行通帳などの貴重品は、忘れずに持ち出せるようにしておきましょう。

### 9 その他の災害

災害には、地震のほかに、水害、台風などがあります。雨が急激に多く降る集中豪雨などが6月～9月頃に発生し、川が増水したり決壊したりすることがあります。強く雨が降り続いたら、川に近寄るのは危険です。また、6月～10月頃は台風の季節です。特に8月と9月に多く発生します。窓ガラスなどは強風で飛ばされてきたもので割れることがあります。雨戸があれば閉めておきましょう。ベランダにある物干しや植木鉢など風で飛ばされやすい物は、家の中に入れておきましょう。時には電気が切れたりすることがありますので、懐中電灯などを事前に準備しておきましょう。

日ごろから、災害に関する情報を把握し、不安やわからないことがありましたら、いつでも熊本市国際交流振興事業団(熊本市国際交流会館)へご連絡ください。

日本語で書いてください。 请人帮助用日语填写

Please ask someone to fill out in Japanese



避難所に連れて行って下さい。  
発行 財団法人熊本国際交流振興事業団  
協力 長岡市国際交流センター【地球広場】  
2010年3月

- 氏名・姓名  
성명・Name
- 住所・住址  
주소・Address
- 最寄の避難所・最近的避难所・가장 가까운 피난소・Nearest shelter
- 私の話せる言葉・我能说的语言・내가 가능한 언어  
Languages that I can speak
- 大使館電話番号・大使館电话号码・대사관 전화번호  
Embassy's Telephone Number
- 国内の緊急連絡先・国内的紧急联络地址  
국내 긴급 연락처・Emergency Contact (Domestic)
- 国外の緊急連絡先・国外的紧急联络地址  
국외 긴급 연락처・Emergency Contact (Overseas)



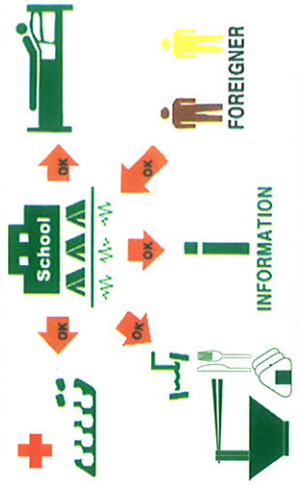
この災害情報カードは新潟県長岡市国際交流センター  
「地球広場」発行の「避難シート」を基に作成いたしました。

避難カード 避难卡 피난카드  
Evacuation Information Card

安全な場所へ 去安全场所 안전한 장소로  
Getting to a safe place



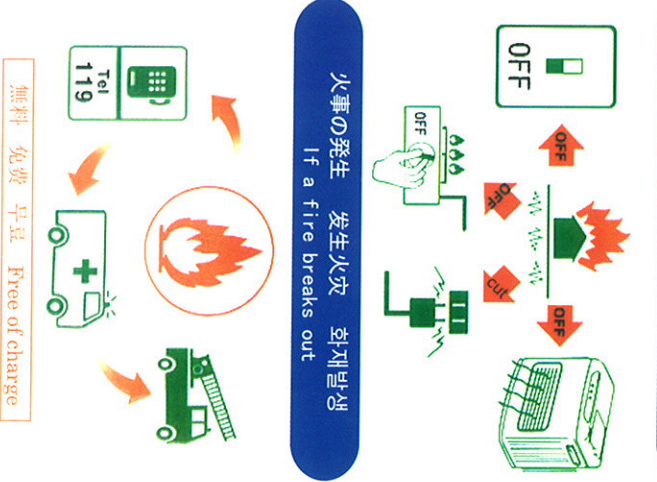
避難所には 去避难所 피난소에는  
Getting to an evacuation shelter



地震の発生 发生地震 지진발생  
If an earthquake happens

MEMO

火事を防ぐ 预防火灾 화재예방  
Prevent fires



無料 免费 早見 Free of charge

個人情報 个人情报 개인정보  
Personal Data

宗教・宗教・종교・Religion

アレルギー・过敏症・알레르기・Allergy

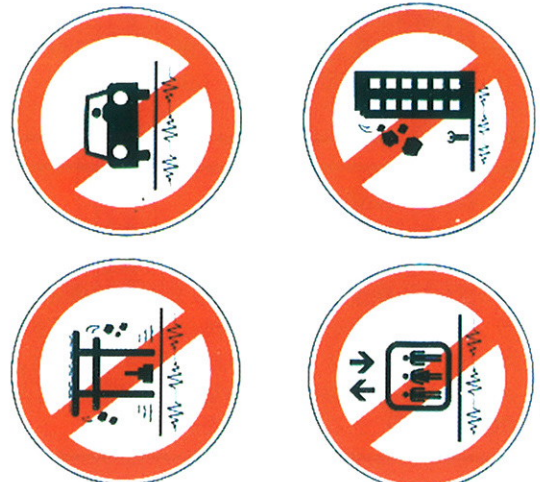
持病・病史・지병・Chronic illness

血液型・血型・혈액형・Blood Type

たべられない物・不能吃的东西・못 먹는 음식・Inedible

情報 情报 정보  
Information

避難する時の注意 避难时的注意事项 피난할 때 주의사항  
Some advice for evacuation



Elevator

Kumamoto City FM 79.1MHz

Kumamoto City Hall

Kumamoto International Foundation (KIF)

KIF E-mail Newsletter  
(JPN・ENG・CHN)

KIF多言語メールボックス

熊本市役所

熊本市国際交流振興事業団  
(熊本市国際交流会館)